

令和3年度生徒指導サポート実践校「特別活動の取組事例」

学校名	廿日市市立佐伯中学校	校長	小田 大介	生徒指導主事	秋田 智恵
-----	------------	----	-------	--------	-------

取組事例名	『佐伯中 誇れる掃除大作戦』
--------------	----------------

取組における育てたい資質・能力					
------------------------	--	--	--	--	--

人間関係形成		社会参画		自己実現	
「認め合う心」	3	「主体性・積極性」	1	「自らの自信」	2

取組のねらい					
---------------	--	--	--	--	--

- 自分の学校に誇りを持ち、掃除を一生懸命行う生徒を育成する。
- 自分の役割を果たすことで、自己肯定感や自己有用感を育成する。

取組の具体的内容	取組の創意工夫 『キーワード 取組の見える化』
----------	----------------------------

- ・生徒にアンケートを取り、「掃除」を課題と設定。
- ・過去の先輩が作ったと思われる「掃除マイスターバッジ」を再活用して、掃除を頑張る生徒を増やすための、『佐伯中 誇れる掃除大作戦』を実行することを決定。
- ・春休みに掃除動画（掃除の仕方）を生徒会で撮影。
- ・6月の生徒総会で『佐伯中 誇れる掃除大作戦』に関する「掃除動画」「掃除マイスター」を全校生徒に提示。

<p>「掃除マイスター」になるための条件</p> <ul style="list-style-type: none"> ① マイ雑巾を持ってチャイムが鳴るまでに集合できた ② 無言で黙々と掃除ができた ③ 10分の時間いっぱい掃除ができた ④ 気づき拭き掃除ができた ⑤ 片付けができた
--

- ・環境委員会の「掃除ファイル」を、生徒一人ひとりの個人評価ができる形式に変更。
- ・各掃除場所のリーダーを集め、「佐伯中 誇れる掃除大作戦」を再度確認。

- ・生徒会執行委員が、動画や寸劇で生徒に分かりやすく提案した。

- ・個人評価にしたことで、一人一人の意欲向上につながった。

取組の成果と課題					
-----------------	--	--	--	--	--

- ・生徒会アンケートの「掃除をきちんとできていますか」の項目で、「とてもあてはまる」と答えた生徒が、「掃除マイスター」導入前の令和3年2月には49.7%が、導入後の令和3年7月では60.6%に増加した。
- ・その後、令和3年12月には55.5%と減少した。生徒の意欲の継続を保つ工夫改善が必要である。